2025年度事業計画

(2025年4月1日 ~ 2026年3月31日)

1. 事業計画の概要

近年、ネイチャーポジティブ(NP:自然再興)への動きが国際的に認知されつつあり、日本でも2030年までにNPを達成するという目標が2023年に閣議決定されています。

これは生物多様性の損失を止め、人と自然が共生していくための行動を起こすことを目的としておりグローバルで生態系の回復、保全を実現していくことが重要となります。

当財団はこの流れを受け、今後も生物多様性への脅威を減らす行動、多様性を高める行動、さらにはそれらの啓発する活動にも積極的に助成していきたいと考えております。

具体的には森づくりや森の生物多様性を評価するための調査、カーボンニュートラルに寄与する森の調査、自然回復を試みる整備や活動、外来生物の駆除活動や環境啓発活動などです。

上記を踏まえ、下表のとおり助成事業は従来通り総額600万円、採用件数4件程度を計画いたします。なお2023年度助成事業の成果については、2025年5月までに成果報告書を受領し、8月に成果報告会を予定しております。(※資料 2025年度年間スケジュールを参照)

2. 助成事業計画

助成分野	内容	助成対象者	助成対象テーマ	1件当たり (万円)	件・人数	金額 (万円)
自然共生に 関する事業	・森づくりや自然環境創出に関わる活動 ・植樹地の調査や自然環境保護に関わる調査研究 ・環境教育や自然共生に関わる啓発活動 ・外来種駆除活動	地方公共団体、NPO法人等の団体、任意団体、大学、研究機関、公的機関など	地球環境の保全、自然環境の保護、整備に寄与すること	最高額 150	4件程度	600
合計						600

(注) 助成金の使途毎の金額および助成件数・人数は、応募状況や選考結果により変わる場合があります。